

設定手順書 ①

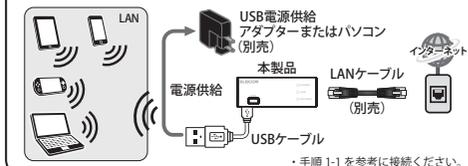
本製品の特長

- ①以下の3つの方法で手軽に無線LANに接続できます。
 - ①ホテルのLAN端子へ安全に接続する(ホテルルーターモード)
 - ②有線LANを無線化する(無線子機(コンバーター)モード)
 - ③ホテルのLAN端子へ簡単に接続する(アクセスポイントモード)

本書では主にルーターモードにおける接続および利用方法についてご案内致します。

①ルーターモード

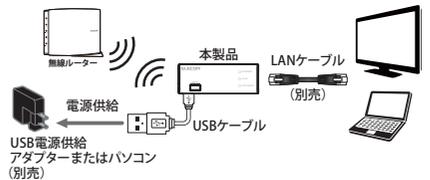
本機の初期値です。ホテルのLAN端子から、無線LAN子機(スマートフォン、ゲーム機など)を利用してインターネットへアクセスする場合にはこちらの設定をご利用下さい。



・手順1-1を参考に接続ください。

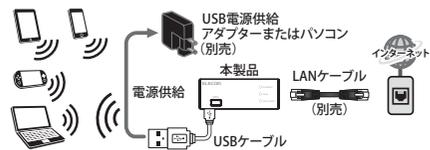
②無線子機(コンバーター)モード

有線LAN子機(TVやレコーダ、デスクトップPCなど)を無線化するためのモードです。設定方法については同梱の設定手順書②「無線子機(コンバーター)モードの設定方法」をご参照ください。

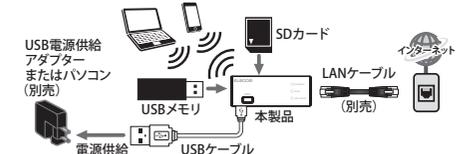


③アクセスポイントモード

同一ネットワーク内に存在する他の無線LAN子機(プリンターやNASなど)を利用するためのモードです。設定方法については弊社サイトよりユーザーズマニュアルをダウンロードし、該当項目をご確認下さい。



- ②SDカード・USBメモリに保存してあるデータをWiFiで共有、LANケーブルをつなぐだけで簡単にアクセスできます。



- ③USB給電に対応しており、その場の環境に合わせて電源をお選びいただくことができます。

電源の取りかた

- パソコンやTVなどのUSBポート+本製品のUSBケーブルで給電



- 別売のUSB給電アダプター*+本製品のUSBケーブルで給電



*5V/500mA以上の出力を持つ製品を使用してください。

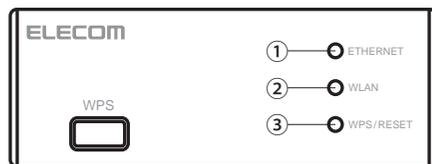
手順1 無線LANルーターにつなぐ(ルーターモード)(アクセスポイントモード)

- 1 別売、またはホテルに設置されているLANケーブルを、ホテルの客室にあるLAN端子と本製品のETHERNETポートに接続します。



- 2 本紙の「電源の取りかた」を参考に電源を取ります。

- 3 本製品のランプの状態が以下の表の状態になっていることを確認します。



① ETHERNETランプ	緑色点灯あるいは緑色点滅
② WLANランプ	緑色点灯あるいは緑色点滅
③ WPS/RESETランプ	消灯

- 4 「手順2 接続」を参考にネットワークに接続してください。

手順2 接続

接続する端末ごとに接続手順を説明します。

A スマートフォン/タブレット(iOS/Android)

簡単設定アプリ『QR link』(無料)をインストールし、設定します。

※iOS 端末は、iOS4.0以降かつカメラ付きモデルに対応。
Android 端末は、Ver.2.1以降かつカメラ付きモデルに対応。
(オートフォーカス機能のあるカメラ搭載端末を推奨します。)

※カメラ非搭載端末や、設定時にアプリがインストールできない端末は下部の「AppStoreまたはGoogle Playに接続できない場合」を参照して、手動による設定を行ってください。

- 1 各端末から、AppStore(iOS)またはGoogle Play(Android)を開き、[QR link]を検索してインストールします。

- 2 各端末のホーム画面から、[QR link]のアイコンをタップします。

- 3 [QRコード読み取り]をタップし、同梱の「設定情報シート」内に印刷されたQRコードを読み取ります。



- 4 画面の指示に従い、最後に[閉じる]ボタンをタップします。

▲以上で設定は完了です。

ホテルによっては、Webブラウザ(Safariなど)による認証作業が必要な場合があります。その場合は、宿泊されているホテルへ認証方法をご確認ください。

! AppStoreまたはGoogle Playに接続できない場合

以下の手順で設定してください。

iOSの場合

- ①ホーム画面から[設定]をタップします。
- ②[Wi-Fi]をタップします。
- ③[Wi-Fi]がオフになっている場合は、オンにします。
- ④「ネットワークを選択」のリストから、同梱の「設定情報シート」内に記載されたものと同じSSIDを選択し、タップします。
- ⑤パスワードの入力画面で、「設定情報シート」内の暗号キー(13桁)を入力して[Join]をタップします。



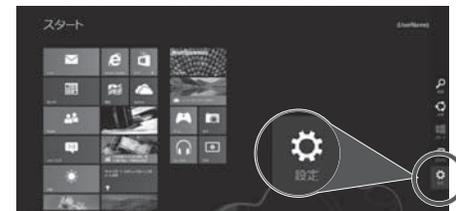
Androidの場合

- ①ホーム画面から[メニュー]→[設定]をタップします。
- ②[Wi-Fi]をタップします。
- ③[Wi-Fi]がオフになっている場合は、オンにします。
- ④リストから、同梱の「設定情報シート」内に記載されたものと同じSSIDを選択し、タップします。
- ⑤[パスワード]に、「設定情報シート」内の暗号キー(13桁)を入力して[接続]をタップします。



B Windows 8.1/8

- 1 マウスを画面の右上隅にかざし、チャームバーを表示して、[設定]をクリックします。



- 2 無線のアイコンをクリックします。

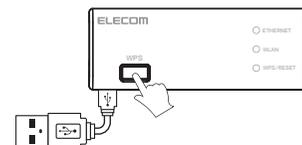
- 3 ネットワークの一覧の中から、同梱の「設定情報シート」内に記載されたものと同じSSIDを選択し[接続]ボタンをクリックします。



- 4 「ルーターのボタンを押しても接続できません。」のメッセージを確認します。

※メッセージが表示されない場合は、同梱の「設定情報シート」内の「暗号キー」(13桁)を手入力し、[次へ]をクリックします。

- 5 本製品の[WPSボタン]を3秒間ほど長押ししてから離すと、本製品の「WPS/Resetランプ」が点滅を始めます。



- 6 「PCの共有をオンに...」の画面が表示されたら、「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をクリックします。

※自動的にWebブラウザが起動した場合は、「アクセスを有効にする」をクリックします。

▲以上で設定は完了です。

ホテルによっては、Webブラウザ(IEなど)による認証作業が必要な場合があります。その場合は、宿泊されているホテルへ認証方法をご確認ください。

㊦ Windows 7/Vista/XP

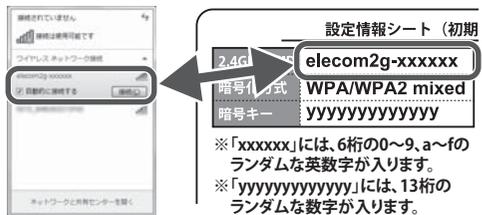
1 画面右下のタスクトレイにある無線 LAN のアイコンをクリックします。



! Windows 7でタスクトレイにアイコンが表示されていない場合

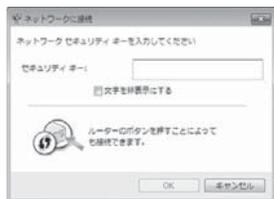
- ① 画面右下のタスクトレイにある三角形のアイコンをクリック
- ② [カスタマイズ...]をクリック
- ③ [タスクバーに全ての通知と設定を表示する]にチェックをつけ、[OK]をクリック

2 ネットワークの一覧の中から、同梱の「設定情報シート」内に記載されたものと同じ SSID を選択し [接続] ボタンをクリックします。

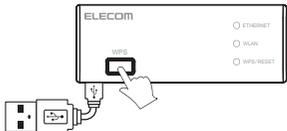


3 「ネットワークに接続」画面が表示されたら、「ルーターのボタンを押すことによって接続できます。」のメッセージを確認します。

※メッセージが表示されない場合は、同梱の「設定情報シート」内の「暗号キー」(13桁)を手入力し、[OK]をクリックします。



4 本製品の [WPSボタン] を 3 秒間ほど長押ししてから離すと、本製品の「WPS/Resetランプ」が点滅を始めます。



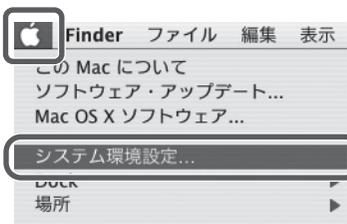
5 しばらくすると、自動的に「ネットワークに接続」の画面が消えます。

▲ 以上で設定は完了です。

ホテルによっては、Webブラウザ (IE など) による認証作業が必要な場合があります。その場合は、宿泊されているホテルへ認証方法をご確認ください。

㊦ Mac OS

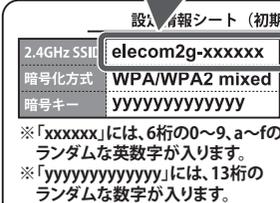
1 画面左上の [アップルメニュー] をクリックして、[システム環境設定] をクリックします。



2 [ネットワーク] をクリックします。

3 AirMac の「状況」が「入」になっていることを確認します。

4 「ネットワーク名」のリストの中から、同梱の「設定情報シート」内に記載されたものと同じ SSID を選択します。



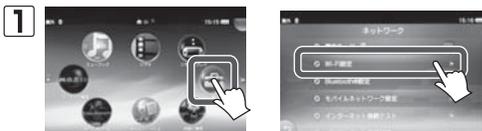
5 パスワードの入力画面が表示されるので、上記の暗号キー (13 桁) を入力して [OK] をクリックします。



▲ 以上で設定は完了です。

ホテルによっては、Webブラウザ (Safari など) による認証作業が必要な場合があります。その場合は、宿泊されているホテルへ認証方法をご確認ください。

㊦ PS Vita

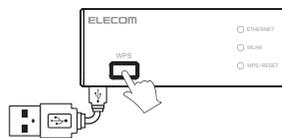


- ① 「設定」をタップ
→ 次の画面で「ネットワーク」をタップ
- ② 「Wi-Fi設定」をタップ



③ 「WPS」をタップ

2 「アクセスポイントの WPS ボタンを押して下さい。」と表示されたら、本製品の WPS ボタンを押します。



3 本画面が表示されれば、設定は終了です。



画面の左上に [無線] アイコンが表示されれば接続成功です。



ホームページでも各種端末の詳しい接続手順を確認できます。「えれさぼ」で検索してください。

㊦ 3DS

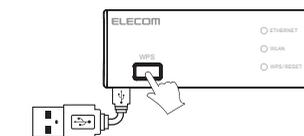


- ① [本体設定] をタップ
→ 次の画面で「インターネット接続設定」をタップ
- ② [自分で設定する] をタップ
→ 次の画面で「接続先の登録」をタップ

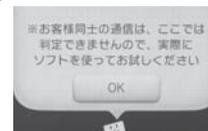


③ [WPS] をタップ
→ 次の画面で「プッシュボタンによる接続」をタップ

2 「アクセスポイントの WPS ボタンを押して下さい。」と表示されたら、本製品の WPS ボタンを押します。



3 本画面が表示されれば、設定は終了です。



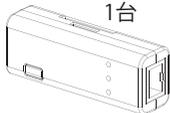
ポータブル無線LANルーター WRH-300CRxシリーズ
ポータル設定サイト
http://qa.elecom.co.jp/faq_detail.html?id=6110

• 本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
 • 本書の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
 • 本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。
 • 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
 • 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
 • 本製品のうち、戦略物資または技術に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
 • Microsoft、Windows Vista、Windowsは、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名/社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。
 • 本製品は、GNU General Public Licenseに基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。お客様は、Free Software Foundationが定めた GNU General Public License の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。これらのソースコードは有用と思われませんが、頒布にあたっては、市場性及び特定の目的適合性についての明確な保証を含めて、いかなる保証も行いません。詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に発生する費用は、お客様のご負担になります。

設定手順書②

箱の中身を確認してください

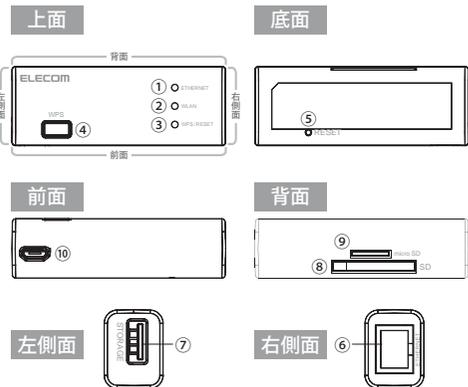
- 無線LANルーター(本製品) 1台



- USBケーブル(約30cm)(給電用) 1本
 設定手順書① 1枚
 設定手順書②(本紙) 1枚
 設定情報シート 1枚
 専用アプリケーションの使い方 1枚

設定情報シート上に印字されているQRコードは、設定アプリ「QR link」専用であり、一般的なQRコードリーダーでは本製品の設定を行うことができません。

各部の名称とはたらき



①	ETHERNETランプ(緑色)	消灯 有線未接続です。 点灯 有線接続中です。
②	WLANランプ(緑色)	点滅 データ転送中です。 点灯 無線が有効です。
③	WPS/Resetランプ(緑色)	点滅 WPS機能が起動中です。(最大120秒) 点灯 システムの起動中/リセット起動開始時/WPS起動開始時
④	WPSボタン	約3秒押すと、WPS機能が起動します。
⑤	Resetボタン	約3秒押すと、リセット機能が起動します。
⑥	ETHERNETポート	本製品とLAN端子をLANケーブルで接続します。
⑦	STORAGEポート	USBメモリー/USBハードディスクを接続します。 USB Aコネクタです。
⑧	SDメモリーカードスロット	SDメモリーカードを接続します。
⑨	MicroSDメモリーカードスロット	MicroSDメモリーカードを接続します。
⑩	USB コネクタ(電源用)	給電専用USB micro-Bコネクタです。 同梱のUSB(microB-A)ケーブルを接続します。

管理画面へのアクセス方法

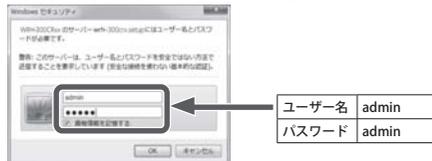
各種設定を変更する管理画面へのアクセス方法を説明します。

1 あらかじめ、「設定手順書①」を参照の上、本製品と管理画面へアクセスする端末との接続を完了してください。

2 端末のWebブラウザ(IEやSafariなど)を起動し、アドレス欄に「http://wrh-300crx.setup」と入力します。(またはルーターモードの場合は「192.168.2.1」それ以外のモードの場合は「192.168.2.251」と入力します。)



3 認証画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードにそれぞれ「admin」、「admin」と入力します。



▲ 以上で管理画面が表示されます。

! 上記の方法で管理画面へアクセス出来ない場合には下記の方法をお試し下さい。

・アクセスポイントモードの場合
既にルーターと接続をしている場合にはETHERNETポートからLANケーブルを抜いた後、USBケーブルを挿抜し、本機の再起動を行った後再度本手順を行って下さい。

・無線子機(コンバーターモードの場合)
既に無線ルーターと接続を行っている場合、本製品の無線ルーターのIPアドレスをご確認の上、末尾のIPアドレスを251としてブラウザに入力してください。
(例)
接続先ルーターのIPアドレスが192.168.200.1の場合
本製品のアドレスは192.168.200.251となります。

チャンネル幅の変更方法

! 本項目の変更で、最大無線速度が向上しますが、電波干渉のリスクが高まります。
初期状態の無線速度にご不満がない場合は、本項目の変更なくご利用ください。

1 本紙の「管理画面へのアクセス方法」を参照してお使いの端末から管理画面を開きます。

2 メニューから[無線設定]をクリックした後、[基本設定]をクリックします。



3 [チャンネル幅]にある▼マークをクリックし、40MHzへ変更して[適用]をクリックします。



4 画面の指示に従い、本製品を再起動します。

▲ 以上で管理画面が表示されます。

無線子機(コンバーター)モードの設定方法

1 本紙の「管理画面へのアクセス方法」を参照してお使いの端末から管理画面を開きます。

2 メニューから[動作モード選択]を選択します。



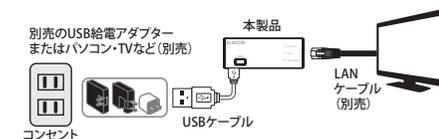
3 子機モードを選択し、[適用]ボタンをクリックしてください。本製品が再起動します。



4 再起動をしたら接続をしたいルーターのWPSボタンと本製品のWPSボタンをWPS/RESETボタンが点滅するまで(3秒ほど)押し下さい。



5 WPS/RESETボタンの点滅が終了したら無線接続したい機器を本機のETHERNETポートに接続して下さい。



! ルーターにWPSボタンがない場合の接続方法については、ユーザーズマニュアルをご確認の上、操作してください。

ファームウェア更新方法

セキュリティ向上のためにも、本製品は常に最新のファームウェアをご利用いただくことを推奨します。

※更新作業には、パソコンが必要です。
スマートフォンやゲーム機などからは作業できません。

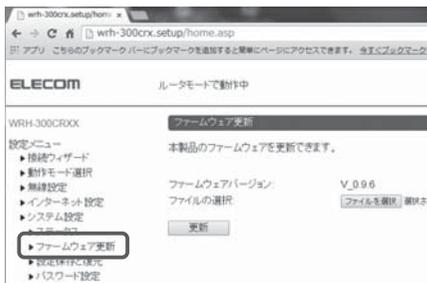
1 弊社ホームページの[ダウンロード]から、本製品の最新ファームウェアを[検索]して、パソコンに保存します。

<http://www.elecom.co.jp/>

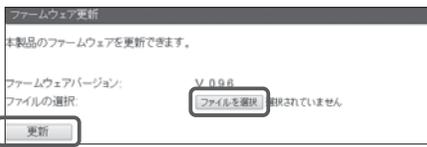
ダウンロードファイルは圧縮されています。
解凍してからご利用ください。
(OSによっては、解凍作業は不要です。)

2 本紙の「管理画面へのアクセス方法」を参照してお使いの端末から本製品の管理画面を開きます。

3 メニューから[ファームウェア更新]をクリックします。



4 [ファイルを選択]をクリックし、①で解凍したファームウェア(拡張子がbinのファイル)を指定して、[更新]をクリックします。



5 [更新]をクリックすると、再起動のカウンタダウンが始まります。完了まで絶対に本製品の電源を切らないでください。

6 再起動のカウンタダウンが終了し、「ステータス」画面に切り替われば、更新完了です。

▲以上で更新は完了です。

一困ったときにお読みください

Q1 インターネットに接続できません。
もしくは、認証画面を求められました。

- A1 ホテルなどによっては、インターネット利用前に認証が必要です。ご宿泊のホテルへ認証方法をご確認ください。
また、以下の方法を試したり、確認したりしてください。
- ①各機器とのLANケーブルが、カチッと各ポートにはまって正しく接続されているか確認してください。
 - ②一度全ての機器の電源を切り、1分程度放置してから本製品へ各機器の順で電源を入れ直してください。
 - ③特定の機器(スマートフォンやパソコンなど)のみインターネットに接続できない場合は、機器側に問題がある可能性があります。機器側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。
 - ④すべての無線機器(スマートフォンやパソコンなど)がインターネットに接続できない場合は、本製品との無線接続が正常に確立していない可能性があります。設定手順書を参照し、再度設定を試みてください。

Q2 セキュリティ設定または暗号キーを初期値から変更したため、設定内容がわかりません。

A2 本製品の設定画面からこれらの内容を確認することができます。確認方法については、「詳細説明書」の「セキュリティを設定する(無線の暗号化)」をお読みください。
※「詳細説明書」は、弊社ホームページよりダウンロードできます。

Q3 Webブラウザに「http://wrh-300crx.setup」と入力しても「表示されません」となります。

A3 以下のことを確認してください。

- ①Wi-Fi(無線LAN)機器の場合は、本製品と機器が正しく無線接続されていることを確認してください。有線LAN機器の場合は、本製品のETHERNETポートと機器が正しくLANケーブルで接続されていることを確認してください。
- ②パソコン側のIPアドレスが固定になっている場合、「自動取得」に変更してください。
- ③セキュリティソフトで保護機能を有効にしているか、IEのインターネットオプションでセキュリティ設定を「高」に設定していること、接続できない場合があります。設定を変更してください。

Q4 パソコンの内蔵無線LANを使って、本製品に接続すると、資格情報入力)画面が表示され、接続できません。

A4 OS標準の無線設定を利用している場合、(ワイヤレス ネットワークのプロパティ)画面の[認証]タブにある「このネットワークでIEEE802.1x 認証を有効にする」のチェックボックスがオンになっている可能性があります。オンからオフに変更してください。

Q5 WPSを使用し、今まで無線LANで接続できていたパソコンが繋がらなくなりました。

A5 今まで使用してきたパソコンの無線アダプターが「WPS」に対応している場合は、WPSを使用して再接続してください。
WPSに対応していない場合は、本製品に接続するすべての無線アダプターに対して、WPSを使用せずに、手動による設定を行ってください。

Q6 本製品が使用する無線の電波は、他の無線機器と干渉したりしますか。

A6 本製品の無線LAN規格のうち「11n(IEEE802.11n)」、「11g(IEEE802.11g)」および「11b(IEEE802.11b)」については「2.4GHz帯」を使用しますので、他の2.4GHz帯を使用する無線機器で干渉する可能性があります。そのため、Bluetooth製品、ワイヤレスマウス/キーボード、電子レンジ等と同時利用する場合、速度低下や無線通信不良の原因になることがあります。

Q7 iOS機器のアプリで設定したプロファイルを削除したい。

A7 ホーム画面の「設定」アプリから「一般」→「プロファイル」と選び、該当の構成プロファイルを削除してください。

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係)への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

■表示について
この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示(マークなど)を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

- 警告**
この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険がある項目です。
- 注意**
この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
- 丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。**
- 塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。**

警告

万一、異常が発生したとき
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

異物を入れないでください
本体内部に金属屑を差込まないでください。また、水などの液体がらないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください
感電、火災、故障の原因となります。

水気の多い場所での使用、濡れた手で取り扱いはおやめください
感電、火災の原因となります。

分解しないでください
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

注意

通気孔はふさがらないでください。過熱による火災、故障の原因となります。

高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。

ラジカテレビ等の近くで使用しますと、ノイズを発生する場合があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず確認してご使用ください。

■お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行います。電波の届く範囲であれば、自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っている場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、通信内容(インターネット接続先、Wi-Fi接続先、Wi-Fi接続先、Wi-Fi接続先、Wi-Fi接続先)などの通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい)。
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を探る(なりすまし)。
傍受した通信内容を盗み見られる(盗聴)。
コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する(破壊)等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。
したがって、お客様がセキュリティ(情報漏えい)のリスクを減らすためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。
なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますが、ご理解のうえ、ご使用ください。
セキュリティ設定などについては、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わなかった場合の問題を充分理解しううえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することを勧めます。

サポートサービスについて

■製品に関するお問い合わせ

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。
ご利用が可能であれば必ずご確認ください。



エレコム ネットワークサポート (ナビダイヤル)

TEL:0570-050-060 受付時間:月曜日～土曜日 10:00～19:00(祝日営業)
※ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます

テクニカルサポートにお電話される前に お問合せの前に以下の内容をご確認ください。
・弊社製品の型番 ・インターネットに関するプロバイダ契約の種別
・ご購入内容(症状、やりたこと、お困りのこと) ※可能限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

2.4GHz帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体通信用の屋内無線局(免許不要無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体通信用の屋内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品から移動体通信用の屋内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは移動体通信用の屋内無線局(免許不要無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されていることを確認してください。弊社サポートセンターにご連絡頂き、滞りなく対応いたします。弊社サポートセンターは、弊社サポートセンターの営業時間内(月曜日～土曜日 10:00～19:00)にのみ対応いたします。
3. その他、本製品から移動体通信用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

保証期間 1年

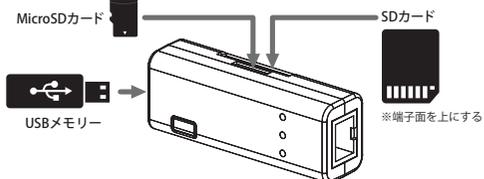
保証規定

1. 保証期間
販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。
2. 保証対象
保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェア、その他の添付品は保証の対象とはなりません。
3. 保証内容
本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。
4. 適用の除外
保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。
・故障した本製品をご提供いただけない場合。
・ご購入日と保証できる証明書(レシート・納品書など)をご提供いただけない場合。
・レシートまたは保証シールの所定事項(製品名、シリアルナンバー、その他)の未記入、あるいは変更がおこなわれている場合。
・お買い上げの際の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
・地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公共工事、異常な自然による外的要因により故障した場合。
・接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
・弊社および弊社が指定する機関より第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
・本製品のソフトウェア(ファームウェア、ドライバ)他のアップデート作業によって生じた故障、損傷。
・本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用法、および注意事項に準ずるお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
・弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
・一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
・その他、無償修理または交換が認められない事由が発生した場合。
5. 免責
・データを取扱う際にはバックアップを必ず行って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
・本製品の故障に起因する差生利、付随的、間接的および精神的損害、差生利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
・本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。
・レシートまたは保証シールの再発行は行いません。
・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしません。
・お客様にかかる修理費用(運送費、修理費、材料費)については、弊社は一切責任を負いかねます。また、お送りいただく際、適切な梱包の上、梱包材のため受渡の確認できる手段(宅配用梱包書など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
・同梱種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます。
7. 有効期間
本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

レシートもしくは、保証シールを大切に貼り付けて保管してください。

専用アプリケーションの使い方 (SkyLink PortableCloud)

メディアの挿入方法



メディアへのアクセス方法(スマートフォン編)

あらかじめ、「設定手順書①」を参照の上、本製品と管理画面へアクセスする端末との接続を完了してください。

Androidの場合

1 [Playストア] (Google Play)
[SkyLink PotableCloud] を検索し、
インストールします。

2 設定メニューからWiFiをONにします。
本製品の裏に記載してあるSSIDを選択し、
本製品とのWiFi接続設定をします。

3 ホーム画面に戻り
インストールした
[SkyLink PotableCloud] を
タップします。



4 [LAN] をタップします。
接続するポータブルルーターをタップします。



5 本製品に挿入されている
メディアの
共有フォルダが
表示されます。



iPhone/iPadの場合

1 [AppStore] から
[SkyLink PotableCloud] を検索し、
インストールします。

2 設定メニューからWiFiをONにします。
本製品の裏に記載してあるSSIDを選択し、
本製品とのWiFi接続設定をします。

3 ホーム画面に戻り
インストールした
[SkyLink PotableCloud] を
タッチします。



4 [LAN] をタップします。
接続するポータブルルーターをタップします。



5 本製品に挿入されている
メディアの
共有フォルダが
表示されます。



ファイルの閲覧方法(スマートフォン編)

Androidの場合

1 本製品に挿入されている
閲覧したいメディアの
共有フォルダを
タップします。



2 「全て」のほか
「音楽」、「動画」、「写真」を
それぞれタップすることで
ファイルを
閲覧することが
できます。



iPhone/iPadの場合

1 本製品に挿入されている
閲覧したいメディアの
共有フォルダを
タップします。



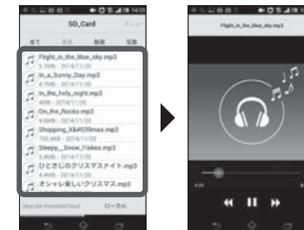
2 「全て」のほか
「音楽」、「動画」、「写真」を
それぞれタップすることで
ファイルを
閲覧することが
できます。



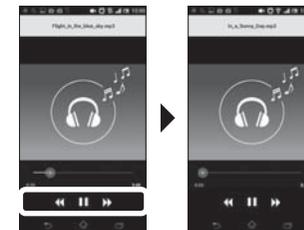
ファイルの再生方法(スマートフォン編)

Androidの場合

1 再生したいファイルをタップします。
ファイルが再生されます。



2 ▶▶をタップすると次のファイル、
◀◀で前のファイルが再生されます。



iPhone/iPadの場合

1 再生したいファイルをタップします。
ファイルが再生されます。



2 ▶▶をタップすると次のファイル、
◀◀で前のファイルが再生されます。



ファイルの転送方法(スマートフォン編)

ここでは、メディアから端末への転送方法を説明しています。

※端末からメディアへ転送する場合は、「ローカル」を選択してください。



Androidの場合

- 1 「メニュー」をタップし「編集」をタップします。



- 2 「転送」をタップします。



- 3 転送したいファイルにチェックを入れ「転送するファイル数」をタップします。



- 4 転送先のフォルダを選びタップします。

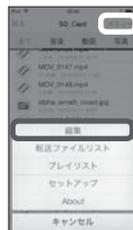


- 5 「OK」をタップすると転送が完了します。



iPhone/iPadの場合

- 1 「メニュー」をタップし「編集」をタップします。



- 2 「転送」をタップします。



- 3 転送したいファイルにチェックを入れ「転送するファイル数」をタップします。



- 4 転送先のフォルダを選び「OK」をタップします。



- 5 「保存」をタップすると転送が完了します。



ファイルの削除方法(スマートフォン編)

Androidの場合

- 1 「メニュー」をタップし「編集」を選びます。「削除」をタップします。



- 2 削除したいファイルに「チェック」を入れます「OK」をタップすると削除が完了します



iPhone/iPadの場合

- 1 「メニュー」をタップし「編集」を選びます。「削除」をタップします。



- 2 削除したいファイルに「チェック」を入れます「OK」をタップすると削除が完了します



メディアへのアクセス方法(PC編)

- 1 本製品に無線で接続する。

- 2 アドレスバーに下記を入力する



- 3 認証画面が表示されたら、ユーザー名、パスワードを入力



- 4 本製品に挿入されているメディアの共有フォルダが表示されます。



▲ 以上で挿入されたメディアにアクセスできます。

対応するファイルの種類

※使用する端末によっては、動作しない場合もあります

画像	.jpg/.png/.gif/.bmp
音楽	.mp3/.wav/.m4a/.aac
動画	.mp4/.mov/.3gp/.m4v
テキスト	.txt/.pdf/.csv/.docx/.docx/xls/.xlsx/.ppt/.pptx/.xml